



# 松崎中だより

第8号（令和元年9月25日発行）伊丹市立松崎中学校長 升井竜雄

## 【全国学力（国語・数学・英語）調査結果】

3年生対象に平成31年4月18日に実施されました全国学力・学習状況調査の結果概要（国語、数学、英語）をお知らせします。

今年度から、基本的な知識に関するA問題、活用（応用）に関するB問題の区別がなくなり、「知識と活用を一体的に問う問題」となりました。なお、この調査で計れる学力は、特定の一部であって、学力の全てを表すものではありません。

3年生には各個人に個人票を返却しています。設問ごとの正解・不正解、問題の内容等が詳しく記載されています。点数のみに振り回されることなく、どこでどうつまづいたか、しっかり振り返って見直してください。

※全国平均正答率%（国語72.8 数学59.8 英語56.0）

### 1. 各教科の結果について

各教科の結果は以下のとおりです。なお、平均正答率の比較については、統計的に有意差があるかどうかの検証はできていません。数値の比較のみを取り上げています。

#### 【国語】

全国平均を約1.8ポイント下回っていました。度数分布表（正答数0問～正答数10問それぞれに、何人いるかを表した表）で見ると、10問中、全国平均では正答数9問が最も多い山形分布ですが、本校生徒は4,5問正答の生徒が多く、緩やかなふたこぶ型となっており、基礎・基本の定着と個々の理解度に応じた授業展開が必要です。

また「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では全国比1.7ポイント上回っていますが、「話すこと・聞くこと」に関する正答率は約4.4ポイント下回っていました。話し合い活動や、相手にわかりやすく伝えるための表現の工夫に関する学習が課題です。

《特に正答率が低かった設問》※（%）は全国平均

- ・「文章の展開に即して情報を整理し、内容をとらえる（選択式・読む能力）」…57.4%（61.5%）
- ・「封筒の書き方を理解して書く（短答式・言語知識）」…57.4%（56.8%）。

国語のまとめとしては、「話し合いの話題や方向性をとらえて自分の考えを持つこと」や、「伝えたい事柄について根拠を明確にして書くこと」などについて学習を深めることが課題として明らかになりました。自分の考えをまとめ、論理的に整理して書く学習が必要です。また、封筒や手紙の書き方など日常的な経験や知識を改めて確認しておくことも大切です。

#### 【数学】

全国平均を約0.8ポイント下回っていました。度数分布表（正答数0問～正答数16問それぞれに、何人いるかを表した表）で見ると、全国平均では13問を頂点になだらかな山形となっていますが、本校では正答数10問が最も多く、その他は平均して人数が散らばっており、理解度が多様な生徒が広く分布している状況です。領域別の正答率では、特に「関数」が約7.5ポイント下回っており、反比例の表からXとYの関係を式で表したり、グラフ上の座標とそれが表す事象との関係を解釈をする学習が課題です。

《特に正答率が低かった設問》※（%）は全国平均

- ・「グラフ上の点PのY座標と点QのY座標の差を事象に即して解釈する（選択式）」…28.2%（38.8%）
- ・「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する（記述式）」…30.7%（34.7%）

数学のまとめとして、評価の観点としては「数量や図形などについての知識・理解」は全国比を2.1ポイント上回っているものの、「数学的な技能」が1.9ポイント下回っており、基礎的な知識・理解を用いて、応用問題に活用することが課題と言えます。また、グラフや資料の傾向を的確に捉えて、その判断や理由を数学的な表現を用いて説明する力や、問題解決のためにデータからどのような代表値を用いるべきか判断する力が必要です。

自分自身の学習状況を丁寧に振り返って、基礎的な計算問題だけでなく、関数を含め、応用問題にチャレンジし、知識を活用する学習にも取り組みましょう。自分で答え合わせをするときに、○か×だけでなく本当に理解できているか、納得できるまで解法を根気よく読み解いて復習する習慣をつけてください。また、自分が理解したことを他者に説明することも大切な学習です。

#### 【英語】

本校平均は全国平均を約3.0ポイント上回っていました。全21問中、全国的には正答数12問を中心になだらかな正規曲線ですが、本校では正答数14問を中心として中位層が多く、上位層と下位層は少ない状況です。また、今年度から始まった「話すこと」についての結果については、全国平均を11.2ポイント上回っていました。

《特に正答率が低かった設問》※（%）は全国平均

- ・「聞いて把握した内容について、適切に応じる（記述式）」…4.3%（7.6%）
- ・「書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる（記述式）」…10.4%（10.9%）

英語のまとめとしては、今後も基礎・基本の語句、文法を定着させながら、より発展的課題に取り組み、「話す・聞く」活用力を身につける授業展開を進めていくことが期待されます。

2. 今後の方策 上記のような状況をふまえて以下のことを実施します。

#### <学校>

- ①全普通教室に設置した、ミニホワイトボード、タイマー、書画カメラ、プロジェクター、スクリーンを活用してわかりやすい授業を実践する。
- ②テスト前7校時30分の学習タイムを担当教科の教員で実施し、テストを見据えた学習を充実させる。
- ③授業開始時と終了時にその時間の「ねらい」と「まとめ」を明確に表示し、授業の見通しと、授業後の定着を徹底させる。
- ④授業で自分の言葉で説明したり、伝え合うことで、学習を深める場面の設定をする。
- ⑤生活と学習の関連を明確にし、学習の必要感を理解させて意欲関心を高める。
- ⑥部活動・学校行事で達成感、充実感を実感させ自尊感情を高める。

#### <家庭では次の点をご留意ください>

- ①スマートフォンによるゲームやSNS等の時間制限やルール遵守の徹底。
- ②宿題、忘れ物をしないよう、持ち物のチェック。
- ③早寝・早起き・朝ご飯・家族相互の日常のあいさつ。
- ④家庭で計画的に予習・復習など自主学習にとりくむ。
- ⑤良いところ、努力しているところを認めしっかり伝える。

※ 家庭学習は学校で学習したことを定着させたり、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとっても大切です。小学生の弟、妹さんがいる家庭では、中学生の兄姉と同様に、学習習慣、基本的な生活習慣の定着させるようよろしくお願いいたします。



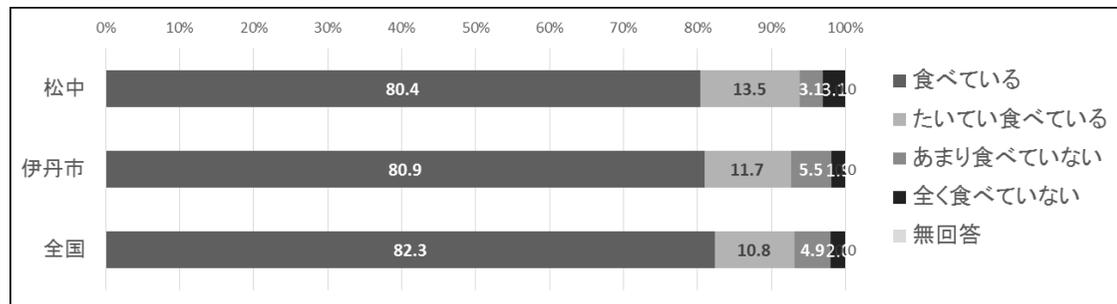
# 松崎中だより

第9号（令和元年9月25日発行）伊丹市立松崎中学校長 升井竜雄

## 【全国学習状況(生活状況)調査】

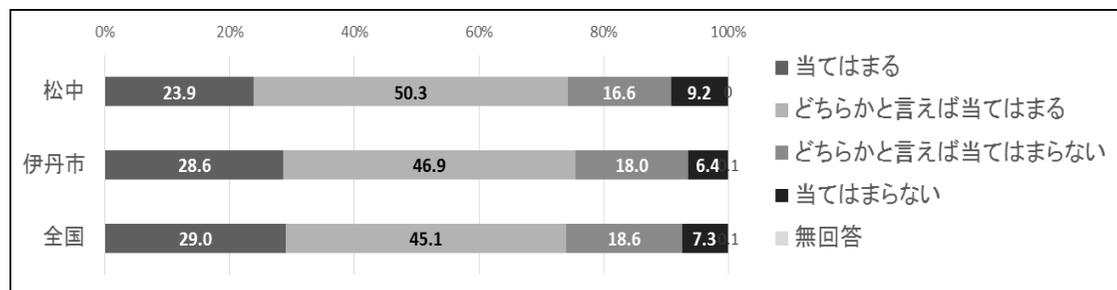
第8号に引き続いて、全国学力・学習状況調査のうち「学習状況調査」の結果についてお知らせします。国語、数学、英語の「学力調査」の後に、「学習状況調査」として、生活や学習状況に関する質問紙調査を実施しました。質問項目は69問ありましたが、その中から数項目を抽出して、結果をお知らせいたします。

### 【朝食】毎日朝食を食べている



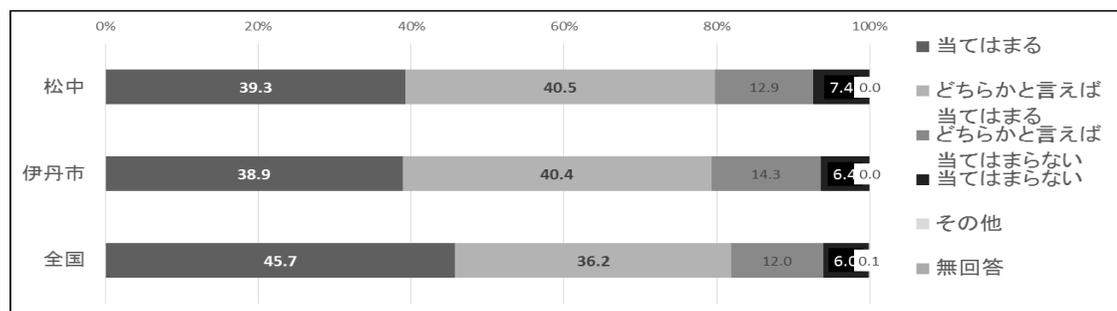
全国の平均と比較して朝食を毎日食べている生徒はやや少ない状況です。朝食は1日のエネルギーの源です。午前中、給食までに4時間の学習に取り組みます。しっかり脳に栄養をいきわたらせるためにも「早寝、早起き、朝ごはん」の徹底をご家庭でもさらにお願います。

### 【自尊感情】自分にはよいところがあると思う



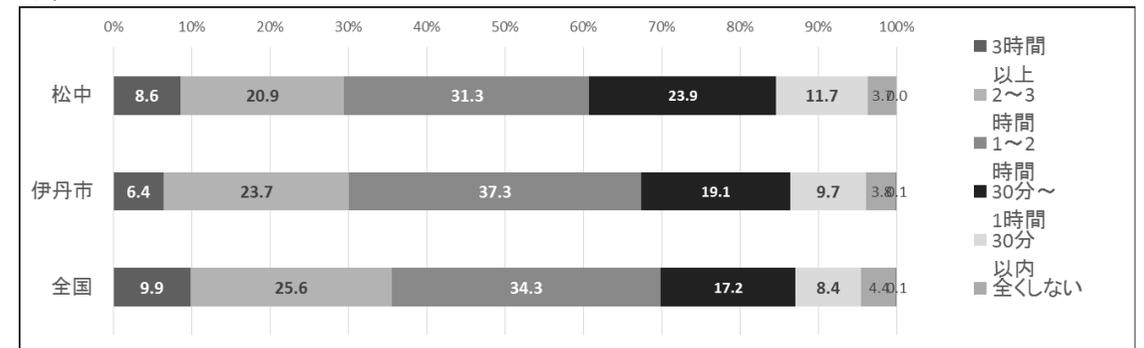
自尊感情、自己肯定感はチャレンジ精神や困難なことに直面した時の忍耐力にも影響します。学校や家庭で生徒一人ひとりの個性や良いところを認めて、言葉かけをしていくことが大切です。また、行事、部活動に積極的に取り組み、達成感、充実感を味わうことによって、自信をつけることができるようにしたいと考えています。

### 学校に行くのは楽しいと思いませんか

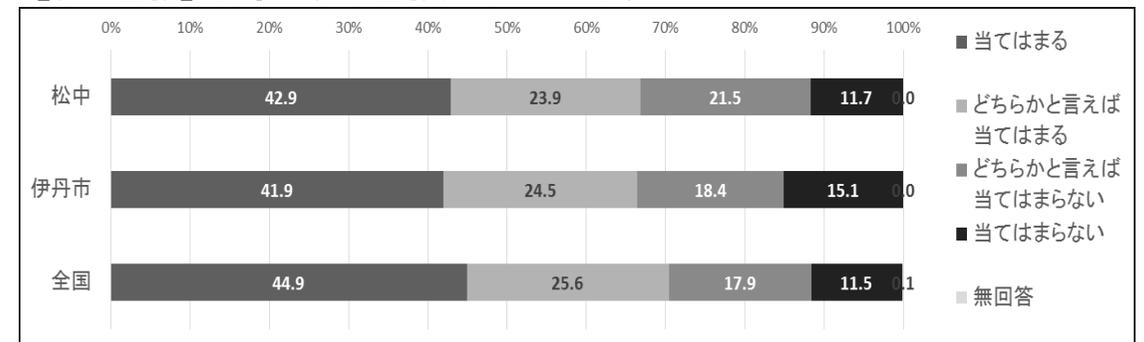


伊丹市の平均とほぼ同じですが、全国平均からすると低い結果となっています。登校するのが楽しみになるよう、わかる授業、達成感のある行事、熱中できる部活動を工夫していきたいと思えます。

### 【学習時間】学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）

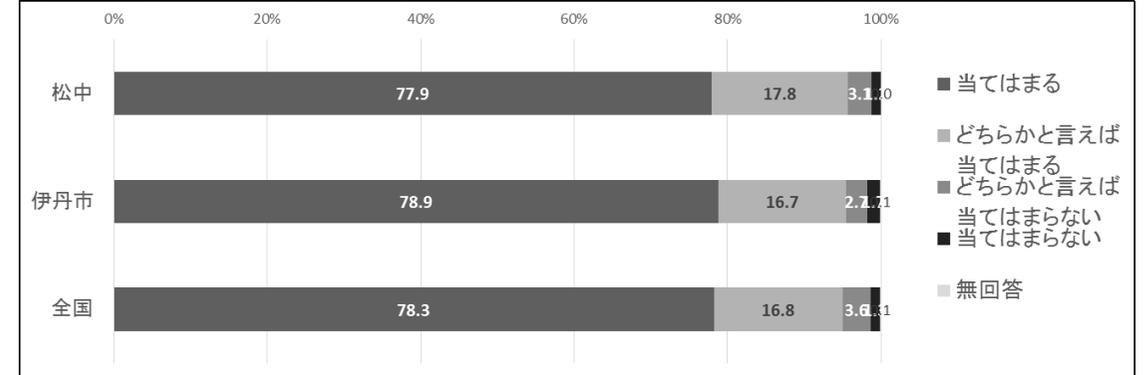


### 【夢・目標】将来の夢や目標は持っていますか



学校ではトライやるウィークをはじめ、キャリア教育を推進しています。将来の夢や目標を持つことは、学習意欲の向上にもつながります。日頃から将来の自分の姿を思い描くよう話し合い、進路指導を進めていきたいと思えます。

### 【いじめ】いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか



いじめに関する人権意識や、将来についての夢や目標を高く持っている人は伊丹市平均と同じくらいでした。

今回の結果を参考に、生活全般を振り返り、家庭での日常の学習習慣が定着するよう、食事、睡眠のリズムを整えて、自分自身で学習に取り組める環境を作っていきましょう。